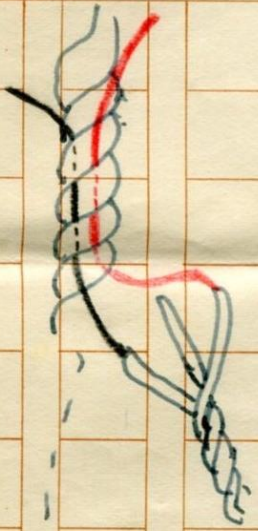


( )

拝読、大兄のお喜お書をお下さんより回附ありました。この  
 度の事故はナイロこの思いもかけないよくなもろさにひっか  
 かったというよくな感じ、まことに無念なことでありましょ。。  
 向く所によると亡くなられたのは御合弟様とゆう、御  
 心痛の程お察し致します。

さて抗張力テストはサツマ編みの *eye splice* を用いければ、同  
 早に目的が達せられます。御承知かと思ひますね、見本



を同封しますから上回の参考照のト  
 お作り下さい。出来上りは素お人で  
 は件々お可麗には行きません



か、結構役に立ちます。登攀用のガイルの端末もこの  
ようにし、エングルをつけておくと便利です。

ナイロンは伸びの多いですから、テスターは成るべくス  
トローリの大きい方が便利です。取付けは鉄筋を

U型に曲げ、これをチャックでくわえます。

昨年からネッソで使ったハミリを昨秋、松田君が引ッ

張って見ました。ハるキロ弱でした。ナイロン・ロープの

ロープとしては御承知の *Belaying the rope* があります。

か、ナイロンの最も弱点とされる耐磨耗試験か、ナイ

ロンの欠点を現さないような方法で行われているので



ナイロンの余りにも優れたもの、ように宣伝されました。

最近米國でもナイロンの事故が非常に多いと聞いて

おりますが、困ったことです。小生は確保論着想初

期にザイルは絹を使うべきではないかと考えており

ました。安いのナイロンの普及にとともになつてその考へは

そのまゝになつてあります。とも角ナイロンは使う気

にならなないので、当分はマニラロープをシリコン防水して

使つて見たらと考へてあります。値段は高くつきま

すか。

今回の事故究明のテストとしては、剪断力テストと

同時に強圧下の磨耗テストをマニラと比較すれ



石岡 繁也 雄様

一月三十一日

金坂一印

同時に強圧下の磨耗アストをマニウと比較すれ  
 ば答が出るような気が致します。その方法として  
 は鉄棒切断用の鋸盤の刃の所にザイルをつけ、  
 被削物に黒皮鋳物とか~~甚~~ヤスリを取つけ、こ  
 のザイルを強くこすりつけるようにして切断までのス  
 トローク数を比較したうと考へましたか、富士の事  
 故の7でまたコタ／＼してあり、とても暇が得られ  
 ません状以です。  
 以上余計な7まで書きましたか、何事かの御参考にな  
 れば幸いです。